

高校生発表会を企画・運営

常葉大浜松 支援の学生2人任命

常葉大は来年1月、県教委と共催で「高校生探究学習発表会（仮称）」を初め

て開く。浜松市浜名区都田町の浜松キャンパスでは15日、企画・運営に携わる「学



学生企画スタッフに任命され意気込みを語る増田楓さんと長島啓士さん。浜松市浜名区の常葉大浜松キャンパスで

生企画スタッフ」の任命式があり、増田楓さん（健康プロフェューズ学部健康栄養学科4年）と長島啓士さん（同3年）が、江藤秀一学長から任命書を受け取った。

発表会では、高校生が「総合的な探究の時間」「地域学」「課題研究」などの授業をはじめ、部活動や個人的な問題意識から取り組んだ学習成果を示す。常葉大では地域貢献活動の一環で、高校の教育課程の一つ「総合的な探究の時間」に講師を派遣する高大連携活動を進めている。同様の発表会は、常葉大と県教委が別々に開いていた

が、統合する形となった。増田さんと長島さんは、それぞれスポーツ栄養セミナーや弁当開発といった学内外活動に取り組んできた

が「高校生と関わる企画に携わりたい」と応募。任命式では「プロジェクトで皆さんと協力しながら頑張りたい」と意気込みを語っ

た。静岡市駿河区の静岡草薙キャンパスでも21日、学生企画スタッフ7人が任命される。（中野吉洋）